

分科会研究会新設申請書

部会名称	九州・沖縄地域部会
分科会名称	窯業・ナノテク・材料技術分科会
研究会名称	無焼成プロセス研究会
課題の内容	<p>窯業系の製品は、最終的に高温域での焼結工程を経るものが多く、エネルギー的あるいは環境的な視点から改善を求められるケースがあります。もちろん、長期耐久性など焼結素材ならではの特徴も重要ですが、一方でコストの面などからも無焼成でできる製品も注目されています。これまでにジオポリマーやライミックス（漆喰セラミック）などが開発されていますが、まだ材料の選定などに研究の必要性があるようです。火山性土壌や狭炭層粘土など、九州・沖縄地域にはまだ活用しきれていない土壌が多くあり、それらを有効活用する上でも無焼成プロセスの適用を図ることはきわめて重要と考えられます。そこで、本研究会では、無焼成をキーワードに情報交換し、地場の材料への適用を試行することで、地域資源の利用技術の情報共有と地域の活性化をめざします。</p>
具体的な目標／成果／効果	<p>無焼成プロセスを用いて、地域の未利用資源を素材として有効に活用することを目指し、多様な素材に対し適当な無焼成プロセス技術の選定指針の確立を目指します。これを共有することでプロセスの普及が促進され、研究対象としていなかった素材への適用範囲が広がり、この技術を活用した製品開発に貢献することが期待されます。また、研究会における実験結果に基づき、希望する会員が協力して、競争的研究資金を利用した共同研究の立ち上げをめざします。</p>
活動期間	3年間（平成28年12月～平成31年3月）
研究会の会長	<p>産技連事務局にお問い合わせください。 TEL 029 -862 -6145 会員の方は専用ページをご覧ください。</p>
研究会の事務局担当者	同上
研究会の開催回数／年	2回程度／年
研究会開催概要	<p>討論会、現地研修会、同一素材を対象としたラウンドロビンの固化試験など</p>
その他	<p>研究会としての活動を促進するために、連携を活かした具体的な目標が確立できたところで、「産技連研究連携プロジェクト事業」などへの応募を検討予定です。</p>